

◆ 青年部の概要

(平成 24 年 2 月現在)

青年部の名称	東京スクリーン・デジタル印刷協同組合 青年部グループ 201		
代表者氏名	リーダー 嶋 雅浩		
U R L	なし		
設立年	昭和 61 年 (1986 年)	会員数	19 名
会員資格 及び定年年齢	都内及び東京近郊でスクリーン印刷業を営んでいる者並びに扱っている者。定年年齢はなし。		
親組合役員への登用の有無	なし		

◆ 組合の概要

組合の名称	東京スクリーン・デジタル印刷協同組合		
組合の住所	東京都台東区小島 2-14-5 毛利ビル		
電話番号	03-3865-8725	F A X 番号	03-3865-8724

PRポイント

“よく遊び、よく学べ” をモットーとし、同じ立場の仲間が集まり、様々なイベントを行いながら帝王学を学ぶ、そして失敗しても誰も非難せず、何にでも挑戦する組織です。 キャッチフレーズは“仲間”“挑戦”“経験”“帝王学”です。

青年部の設立の背景と目的について

昭和 61 年、組合員企業の後継者や子息、幹部候補者が経営者になるために必要な経営知識や帝王学を学び（経験を積んでもらう）、幅広い人脈を得ることを目的として、当時の理事 2 人が中心となり任意組織として組織化されました。設立当時のメンバーは 15 名でした。任意団体として設立され、組合員以外のメンバーも加入しています。また、若手を育成する目的で設立しているため定年は設けておらず、最高齢では 62 歳の現役会員がいたほどでした。

名称の「グループ 201」は設立当時の名称であり、「ナンバー 2 がナンバー 1 になる」「21 世紀に向けての組織」「若手の会なのでカタカナ名称」という意味が込められています。

平成 6 年、親組合が東京都中小企業団体中央会へ加入したことをきっかけとして正式な青年部として活動を開始しました。

平成 7 年、東京都中小企業団体青年部協議会に加入しました。

主な事業活動の内容とその成果

- (1) 展示会の開催…グループ 201 が主催した「スクリーンプリンティングワールド」は、平成 11 年 11 月に秋葉原にある（公財）東京都中小企業振興公社の展示スペースを利用して展示会を実施しました。宣伝にはデザイン学校の生徒であるデザイナーに DM 作成を依頼し、ホームページでの配信等の PR を行った結果、約 200 名の来場者がありました。展示会ではクリスマスカードの作成やワインラベルの作成等の実演を行いました。
- (2) 毎月開催の例会の実施…講習会や見学会等の勉強会、バーベキューやソフトボール大会等の多種多様なイベントを開催しています。
- (3) 他団体との連携…他団体との交流は少なかったのですが、東京都の印刷関連組合に所属する次世代を担う青年部が集う「印刷産業青年連絡協議会」に発会当初より参加しており、印刷関連業界の横の繋がり強化に活かしています。

青年部活動における特徴的な取り組みや今後の方向性

普段経験したことのなかったことや知らなかったことを毎月の例会で勉強することで、知識や見聞を広げることができたり、様々な団体と交流することで人脈を広げることができました。

本グループの特徴の一つとして「例会」があります。例会は毎月行っていますが、一つとして同じ内容のものはありません。毎月テーマを決めて会員の持ち回りにより幹事を決め、幹事が企画立案から運営まで行います。「幹事が決めた内容に対しては、ダメ出しをしてはいけない」をルールとし、全員が責任ある主催者であり、参加者となります。今まで企画したことのない、参加者全員が驚く内容で実施し、サービス向上を目指し、すべてのチャレンジが経験として活かされています。そして失敗しても誰も非難せず、何にでも挑戦する組織です。

今後の目標としては、スクリーン印刷の技術をさらに高め、技術開発やコスト削減、商品の開発につながる活動をしていきたいと考えています。そして、ポジティブさを忘れず様々なことに挑戦していきたいです。

経営者として、親として会社や家庭では言えない愚痴を言うことのできる雰囲気を持ち、様々なことに対して共感し分かち合える仲間がいるのが、私たち「グループ 201」です。